

会 議 録

会議の名称		令和7年度 第2回春日学園コミュニティ・スクール協議会	
開催日時		2025年7月8日(火) 開会 13:30 閉会 15:00	
開催場所		つくば市立春日学園義務教育学校 D棟2階多目的室	
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課	
出席者	委員	安部 綾乃 白井 奈々絵 森田 修司 吉田 和宏 樋口 直宏 色川 純子 間野 聡子 吉田 真由美 春日学園義務教育学校 校長 増田 真智子 副校長 中井 玲子 教頭 中島 良浩 加瀬 雄一 教務主任 久保 絵美 柴崎 英二 教諭 南島 遥奈	
	その他	児童生徒会8名	
	事務局	教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏	
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号(個人情報)に該当する情報を取り扱うため	
議題		熟議「春日フェスタ実施に向けて」	
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 授業参観 4 協議 (1) 春日フェスタについて (2) 熟議 テーマ「春日フェスタ実施に向けて(案)」 (3) Microsoft Teams を活用した連絡について (4) その他 コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について 5 閉会		

<審議内容>

1 開会

会長：ただいまから、令和7年度 第2回春日学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。なおこの会議に関しては、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例第3条に基づき、本日の会議は公開とします。また、会議録については後日つくば市教育委員会HPに公開します。規則に基づき会議録には出席委員の氏名を掲載させていただきますので、御了承のほどよろしくお願いたします。
挨拶に移ります。

2 挨拶

- ・会長挨拶
- ・学校長挨拶

会長：今日は、春日学園義務教育学校の第2回CS協議会の熟議等に入る前に、まずは第1回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。
この後、会議を進めていきますが、会議の記録をお願いしたいと思います。久保先生にお願いしてよろしいでしょうか。

→承認

→お引き受けくださりありがとうございます。

では、進行に戻ります。別紙1（前回の会議録）を見てください。前回の要点をまとめますと

- ・委員の自己紹介から座長、副座長選出
 - ・学校グランドデザイン説明
 - ・熟議 「春日フェスタに向けて、それぞれの立場でできること」
 - ・児童生徒会からの提案
- などのお話がありました。

なお、詳しい内容に関しては、会議録をお読みいただければと思います。

3 授業参観（13:40～14:00）

会長：次は、春日学園の授業参観です。

1年生から9年生までの授業を見に行きたいと思いますので、案内は柴崎先生にお願いします。

柴崎委員：それでは、各学年の授業を参観しに行きたいと思いますので、私についてきてください。

4 協議（14:00～14:50）

会長：これより協議に入ります。協議を進行するにあたり、ファシリテーターを柴崎先生をお願いしたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。

→承認

会長：では、柴崎先生よろしくお願いいいたします。

柴崎委員：まず初めに、第1回と同様に、春日学園の児童生徒会8名の協議への参加を議長に提案させていただきます。会長、よろしいでしょうか。

会長：提案について認めたいと思いますので、児童生徒会の生徒たちをどうぞ中に入れてください。

(1) 春日フェスタについて

柴崎委員：まず初めに、春日フェスタの進捗状況について報告いたします。

- ・日時 ・後期課程がどのようなブースを出すか考えています。
- ・外部との連携の進捗等についての報告
- ・地域づくり、OG・OBが戻ってこられる環境

児童生徒会からの説明：9年生の取り組み（13 ブース） 8年生の取り組みについて
7年生の取り組みについて（環境）

柴崎委員：外部団体との連携、進捗状況について

森田委員：保護者の立場で春日フェスタでできることの提案

案) 有志を募ってイベントを開催する・午後の部の提案・飲食系・子どもたちだけでは実現できないことの手伝い・OG、OBを巻き込んでいきたいと思います。

(2) 熟議「春日フェスタ実施に向けて(案)」

柴崎委員：熟議テーマについての説明

熟議の進行についての説明等

【Aグループ】

大人と子供の実行委員を募る インスタ等で告知 ボランティアの募集 ポスター作製 ガラスに書けるペンを使用 かがやくんをマスコットにする 缶バッチ作成

【Bグループ】

生徒ができる係、大人がすべき係をわける 事前告知 受付 フォトスポット 昼食の提案 販売 タイムテーブル ゴミ箱設置 QRコードを配付してアンケートを実施

【Cグループ】

運営委員会を作り、そのあと様々な係を割り振っていく 広報用ポスター作製 靴や傘の管理 休憩場所 待機場所

【Dグループ】

受付、迷子係等が必要 防犯対策 自治体の防災活動への聞き取り 保護者ボランティア 案内広報用ちらし作製 つくスタの学習発表掲示

(3) Microsoft Teams を活用した連絡について

柴崎委員：メールアドレスの登録、Teams 活用についての説明

会長：柴崎先生、ありがとうございました。

●その他 (14:50~15:00)

会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか。

村上社会教育主事：児童生徒会が今関わってくれています。あなたたちが大人になったときコミュニティ・スクールに関わってもらい、次の世代に伝えてもらいたいです。

また、春日学園義務教育学校の取り組みをコミュニティ・スクールだよりも掲載させていただきたいです。

会長：次回の開催予定日等について、柴崎先生、よろしくお願いします。

柴崎委員：本年度3回目のCS協議会について御連絡します。次回ですが、先日連絡させていただいたとおり、第3回は令和7年9月30日(火)10時00分からに変更させていただきたいと思います。また、第4回目は令和8年2月19日(木)10時00分から開催予定です。詳細は、追って御連絡いたします。

5 閉会

会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子や写真について、つくば市ホームページへの掲載を予定して

います。本会議の始めにお伝えしたとおり、写真の公開について、差しさわりのある場合は事務局へ申し出てください。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

令和7年度第2回春日学園コミュニティ・スクール 協議会

日時：令和7年 7月8日（火）13：30～

場所：春日学園義務教育学校 D棟2階図書室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 授業参観

4 協 議

(1) 春日フェスタについて

(2) 熟議 テーマ「春日フェスタ実施に向けて（案）」

(3) Microsoft Teams を活用した連絡について

(4) その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

5 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和7年度 第1回春日学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		2025年5月27日(火) 開会10:00 閉会11:30		
開催場所		つくば市立春日学園義務教育学校 D棟2階多目的室		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	安部 綾乃 桐生 修 森田 修司 樋口 直宏 色川 純子 間野 聡子 春日学園義務教育学校 校長 増田 真智子 副校長 中井 玲子 教頭 中島 良浩 加瀬 雄一 教務 柴崎 英二 教諭 南島 遥奈		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		1 学校運営の基本方針について 2 昨年度までのコミュニティ・スクール協議会について 3 熟議「防災フェスタ(仮称)の実現に向け、それぞれの立場でできること。」		
会議録署名人		確定年月日	年	月 日
会議次第	1 開会 2 任命書交付 3 挨拶 4 説明事項 つくば市のコミュニティ・スクールについて 5 会長・副会長の選出 6 協議 (1) 学校運営の基本方針について (2) 昨年度までのコミュニティ・スクール協議会について (3) 熟議 テーマ「防災フェスタ(仮称)の実現に向け、それぞれの立場でできること。」 (4) その他 ・今後の連絡方法について ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について 7 閉会			

<審議内容>

- 1 開会
- 2 任命書交付
- 3 挨拶

・学校長挨拶

4 説明事項：つくば市コミュニティ・スクールについて（酒井地域連携教育指導員）

- (1) つくば市の教育が目指すもの
- (2) つくば市のコミュニティ・スクールとは

5 会長・副会長任命

会長：樋口 直宏 副会長：桐生 修 →承認

- ・学校から児童生徒会 8名の協議会参加を提案
- ・樋口会長 →了承

6 協議

(1) 学校運営の基本方針

学校長からの学校運営の基本方針についての説明

- ・未来を拓き社会に貢献できる人材の育成を教育目標に掲げている。
 - ・みんなが幸せを実感できる学校にしていきたい。
- 「安心・安全」「授業や勉強が分かる」「成長を実感できる」「平等・公正な環境」があれば、児童生徒が幸せを実感できるのではないかと考えている。
- ・学校は子どもたちのものであるという考えのもと、児童生徒会スローガンも取り入れ、生徒の思いも反映したグランドデザインとしている
 - ・いじめのない笑顔あふれる学園の実現に向けて、KASUGA Smile Project を実施していく。
 - ・「ゆたかな感性」「しなやかな知性」「たくましい心身」に挙げている具体的な手立てをうちながら、自ら学び、伝え合い、高め合うことができる児童生徒の育成を目指す。

◎委員から承認される。本内容で学校運営をしていく。

地域と学校の連携事業概要説明

柴崎教務より令和7年度の予算計画の説明

(質問) 学校ボランティア謝礼について (森田委員)

— 昨年度までの活動との整合性を図る必要がある。

(2) 昨年度までのコミュニティ・スクールについて

柴崎教務より昨年度の協議内容及び今年度の計画について説明

- ・昨年度の協議会において「地域づくり」というキーワードが挙げられた。
- ・今年度は「地域づくり」を目的とした「防災フェスタ」を実施する。

(質問) ・学校としてではなく、学校外の立場でできることを考えるのか。

(森田委員)

— 学校にやってほしいことではなく、各委員さんの立場でできることを挙げていく。

・参加者のイメージについて (樋口委員)

— 25日土曜日を登校日とし、6～9年生が出し物を実施、1～5年生は参加のみ、保護者も自由参加

・活動時間や場所の想定について (色川委員)

— 11時半には下校とし、グラウンドや校舎内も使用可

(3) 熟議 テーマ「防災フェスタ（仮）の実現に向け、それぞれの立場でできること」

【Aグループ】

- ・今年度が出発点となるため、地域の方の興味を高め、参加していただけるかが重要である。
- ・リアルを意識した活動：シミュレーション、水のろ過、簡易ベッドやトイレ
- ・児童生徒に向けた啓蒙活動：前期課程の児童が楽しみながら学べる活動
- ・現状把握や備えに関する活動：フィールドワーク、防災倉庫の中身

【Bグループ】

- ・避難所：避難所のシミュレーション、非常食の試食
- ・体験：はしご車等、キャンプ疑似体験、心肺蘇生、段ボールベッド
- ・衛生面：トイレの使い方、感染症対策

【Cグループ】

- ・誰が準備するかを考えた話合いを実施
- ・学校：避難所の再現、防災グッズ体験
- ・児童生徒：シフト制の活動、防災バック、Q&A
- ・地域・保護者：火起こし体験、消防署、警察署
- ・専門家：Q&A

【Dグループ】

- ・リアルな防災を意識して実施することで、災害について考える機会していきたい。
- ・リアルな防災：消火体験、煙体験、自衛隊による災害時の実情について
- ・地域の方との連携：OBやOGが行う出し物、PTAの方が実施する出し物
- ・地域に開く機会：入学前の保護者を招待し、防災についての説明、子ども食堂の実施

(4) その他

- ・今後の連絡方法について
- ・今度のCSの予定について（柴崎委員）
 - 第2回春日学園CS協議会 7月8日（火）13：30～
 - 第3回春日学園CS協議会 10月21日（火）13：30～
 - 第4回春日学園CS協議会 2月19日（木）10：00～

7 閉会